

平成22年度公の施設のバランスシート、行政コスト計算書

1 作成の趣旨

本県では、県民の福祉等の増進を目的として「公の施設」を設置し、広く県民へサービスを提供していますが、施設の管理運営にあたっては、“県民のニーズを的確に反映すること”や“効率的・効果的な施設の維持管理”が強く求められているところです。

このような中、平成14年度（平成13年度決算分）から、主な施設について、資産・負債の状況や減価償却費等のコストを含めた収入・支出の状況を示す、「公の施設のバランスシートと行政コスト計算書」を作成しています。

これは、施設の現状を県民にわかりやすく説明するとともに、施設の管理運営に携わる職員等のコスト意識の醸成や効率的・効果的な施設の管理運営の実施を目的とするものです。

平成23年度（平成22年度決算分）の概要は以下のとおりです。

2 対象施設

県が設置した公の施設で、教育、文化、福祉、スポーツ等の分野において、広く県民に利用されている施設

対象施設	所在地	施設の分類	H22管理運営団体	指定管理	利用料金
しまね海洋館	浜田市久代町	社会教育	(財)しまね海洋館	○	○
男女共同参画センター	大田市大田町	会館	(財)しまね女性センター	○	
県民会館	松江市殿町	会館	(財)島根県文化振興財団	○	○
美術館	松江市袖師町	社会教育	(株)SPSしまね	○	
芸術文化センター	益田市有明町	会館	(財)島根県文化振興財団	○	○
三瓶自然館及びその附属施設	大田市三瓶町	社会教育	(財)しまね自然と環境財団	○	○
いきいきプラザ島根	松江市東津田町	会館	アイカム(株)	○	
いわみーる	浜田市野原町	会館	浜田ビルメンテナンス(株)	○	
花ふれあい公園	出雲市西新町	公園	NPO法人 国際交流フラワー21	○	○
宍道湖自然館	出雲市園町	社会教育	(財)ホシザキグリーン財団	○	○
産業交流会館	松江市学園南	会館	(財)くにびきメッセ	○	○
産業高度化支援センター	松江市北陵町	産業振興	(株)しまね産業振興財団	○	
武道館	松江市内中原町	スポーツ	(財)島根県体育協会	○	
体育館	浜田市黒川町	スポーツ	(財)島根県体育協会	○	
サッカー場	益田市乙吉町	スポーツ	(財)島根県体育協会	○	
少年自然の家	江津市松川町	教育研修	県直営		
青少年の家	出雲市小境町	教育研修	北陽ビル管理(株)	○	
八雲立つ風土記の丘	松江市大庭町	社会教育	(財)島根県文化振興財団	○	
古墳の丘古曾志公園	松江市古曾志町	公園	(株)MIしまね	○	
古代出雲歴史博物館	出雲市大社町	社会教育	ミュージアムいちばた	○	

社会教育施設:6、会館:6、産業振興施設:1、スポーツ施設:3、教育研修施設:2、公園:2=20施設

3 作成の基準

総務省の「地方公共団体の総合的な財政分析に関する調査研究会報告書」により示された作成マニュアル（統一的な作成基準）に基本的には準拠し、下記の基準により作成しました。

- ①作成基準日 平成22年度末（平成23年3月31日現在）
- ②有形固定資産の数値は、昭和44年度以降の各年度の決算額等
耐用年数は50年（庁舎等）、定額法により減価償却
- ③県債は、借入実績等を考慮した標準モデルにより年度末償還残高、利息を算出
〔縁故資金〕償還10年（3年据置）、借入時の金利採用（5月）、元金均等方式返済
※ただし、H14事業分→償還20年（3年据置）、H15～H17事業分→償還30年（3年据置）
H18事業以降分→償還20年（3年据置）
〔政府資金〕償還20年（3年据置）、借入時の金利採用（5月）、元利均等方式返済
- ④固定負債の退職給与引当金は、年度末に全職員が普通退職したと仮定した場合に必要な退職総額を試算し計上
- ⑤行政コスト（人件費、運営費）の計上にあたっては、直接施設の管理・運営に係る経費を対象とし、施設の管理運営に携わる県の派遣職員の人件費や施設を直接活用した体験イベント等のソフト事業に係る経費はコストに算入

4 施設の性格からグループピング

対象とした施設を、施設の性格から次のとおり分類しました。

性格の違いからの分類

- ①社会教育施設：展示活動等を通じた教育普及、調査研究活動を行う博物館等の展示施設
- ②会館：研修や会議、イベント等への会場を提供する貸し館施設
- ③産業振興施設：創業者育成、企業技術の高度化や新事業分野進出等への支援を図る施設
- ④スポーツ施設：スポーツの普及・振興を図るための体育施設
- ⑤教育研修施設：集団宿泊研修を中心とした学習機会を提供する施設
- ⑥公園

（参考）

- ① 指定管理者制度を採用している施設
住民サービスの向上や経費の節減等を図る上で、民間能力を活用して管理運営を行う施設
- ② 利用料金制を採用している施設
管理団体の自主的な経営努力を発揮しやすくするため、管理団体が料金を設定し、直接団体の収入とする仕組みで基本的には、管理団体がこの収入をもって管理運営に要するコストを負担

5 施設の性格からみたバランスシートの比較

【平成22年度バランスシートについて】

○資産の内訳としては、公の施設として土地や建物を有することから、そのほとんどを有形固定資産が占めています。

○資産形成のための財源は、今後償還の必要がある県債等の負債が34.5%、資産から負債を除いた正味資産が65.5%となっており、昨年度比：負債＝▲2.7ポイント、資産＝＋2.7ポイントとなっています。

【性格上の分類】

（単位：百万円）

項目	合計		①社会教育施設		②会館		③産業振興施設	
	金額	割合	金額	割合	金額	割合	金額	割合
[資産]	102,135	100.0%	41,723	100.0%	36,585	100.0%	16,716	100.0%
有形固定資産	100,664	98.6%	40,728	97.6%	36,281	99.2%	16,646	99.6%
投資等	983	1.0%	660	1.6%	205	0.6%	15	0.1%
流動資産	488	0.4%	335	0.8%	99	0.2%	55	0.3%
[負債]	35,207	34.5%	10,166	24.4%	15,102	41.3%	8,358	50.0%
固定負債	32,650	32.0%	9,243	22.2%	14,378	39.3%	7,612	45.5%
流動負債	2,557	2.5%	923	2.2%	724	2.0%	746	4.5%
[正味資産]								
(資産－負債)	66,928	65.5%	31,557	75.6%	21,483	58.7%	8,358	50.0%

項目	④スポーツ施設		⑤教育研修施設		⑥公園	
	金額	割合	金額	割合	金額	割合
[資産]	1,801	100.0%	2,684	100.0%	2,626	100.0%
有形固定資産	1,699	94.3%	2,684	100.0%	2,626	100.0%
投資等	102	5.7%	0	0.0%	0	0.0%
流動資産	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
[負債]	263	14.6%	214	8.0%	1,105	42.1%
固定負債	165	9.2%	214	8.0%	1,039	39.6%
流動負債	98	5.4%	0	0.0%	66	2.5%
[正味資産]						
(資産－負債)	1,538	85.4%	2,470	92.0%	1,521	57.9%

6 施設の性格からみた行政コスト計算書の比較

【平成22年度行政コスト計算書について】

○行政コスト全体では、管理運営に必要な光熱水費等の物件費や建物の減価償却費の割合が高いことから、物にかかるコストが約71%を占めています。

○また、人件費の割合は全体で約22%ですが、スポーツ施設や教育研修施設は、特に指導員等による研修・教育活動が主体になることから、他の施設に比べ人件費の割合が高くなっています。

○収入項目全体では、利用料等収入は約18%に過ぎず、それ以外は一般財源等で賄われています。

【性格上の分類】

(単位：百万円)

項目		合計		①社会教育施設		②会館		③産業振興施設	
人にかかるコスト	人件費	1,492	20.9%	751	23.6%	420	17.0%	16	2.2%
	退職給与引当金繰入	32	0.5%	27	0.9%	-8	-0.3%	0	0.0%
	小計	1,524	21.4%	778	24.5%	412	16.7%	16	2.2%
物にかかるコスト	物件費	2,619	36.8%	1,269	39.9%	914	36.9%	229	31.7%
	維持修繕費	130	1.8%	45	1.5%	45	1.8%	13	1.8%
	減価償却費	2,295	32.2%	928	29.2%	848	34.3%	337	46.7%
	小計	5,044	70.8%	2,242	70.6%	1,807	73.0%	579	80.2%
その他のコスト	公債費(利子のみ)	538	7.5%	157	4.9%	235	9.5%	127	17.6%
	その他	20	0.3%	0	0.0%	20	0.8%	0	0.0%
	小計	558	7.8%	157	4.9%	255	10.3%	127	17.6%
行政コスト合計①		7,126	100.0%	3,177	100.0%	2,474	100.0%	722	100.0%

【収入項目】

利用料等収入②	1,313	18.4%	700	22.0%	543	21.9%	33	4.6%
一般財源等①-②	5,813	81.6%	2,477	78.0%	1,931	78.1%	689	95.4%

項目		④スポーツ施設		⑤教育研修施設		⑥公園	
人にかかるコスト	人件費	82	40.2%	183	47.4%	40	24.5%
	退職給与引当金繰入	-11	-5.4%	20	5.2%	4	2.5%
	小計	71	34.8%	203	52.6%	44	27.0%
物にかかるコスト	物件費	74	36.3%	83	21.5%	50	30.7%
	維持修繕費	6	2.9%	15	3.9%	7	4.3%
	減価償却費	49	24.0%	85	22.0%	48	29.4%
	小計	129	63.2%	183	47.4%	105	64.4%
その他のコスト	公債費(利子のみ)	4	2.0%	0	0.0%	14	8.6%
	その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	小計	4	2.0%	0	0.0%	14	8.6%
行政コスト合計①		204	100.0%	386	100.0%	163	100.0%

【収入項目】

利用料等収入②	13	6.4%	14	3.6%	10	6.1%
一般財源等①-②	191	93.6%	372	96.4%	153	93.9%

7 ま と め

- 公の施設の設置目的は、県民の福祉等を増進することであり、単純にコスト面だけを捉えて、施設運営を評価することは適切ではありません。
- しかし、効率的・合理的な維持管理に努め、また、施設の利用率やサービスの向上等を図りながら、適切な施設運営を行っていくことは必要です。
- 本県では、民間活力を活かして住民サービスの向上や経費節減等が図れるよう平成16年度から「指定管理者制度」を順次導入しており、現在では25施設に導入しています。
- 今回作成したバランスシートや行政コスト計算書の活用も図りながら、引き続き適切な施設運営に努めてまいります。

施設名	しまね海洋館（アクアス）				
所在地	浜田市久代町	供用開始年度	H12年度	所管課	地域振興部 地域政策課
施設の分類	社会教育施設	指定管理者	(財)しまね海洋館	利用料金制度	導入
設置の目的	交流人口の拡大による定住の促進と地域の活性化を目指す海洋型ミュージアム				
施設の概要	[構造] 鉄筋コンクリート造、3階 [総水量] 約3,300トン [床面積] 約12,000㎡ [職員数] 正規職員22名、嘱託職員21名				

◆行政コスト計算書

【行政コスト】 (単位：千円)

		H21	H22	増減	構成比	
					(H21)	(H22)
人にかかるコスト	人件費	209,169	195,515	▲ 13,654	14.8%	21.0%
	退職給与引当金繰入	11,648	7,383	▲ 4,265	0.8%	0.8%
	小計	220,817	202,898	▲ 17,919	15.7%	21.8%
物にかかるコスト	物件費	957,774	490,877	▲ 466,897	67.9%	52.7%
	維持修繕費	2,050	8,200	▲ 6,150	0.1%	0.9%
	減価償却費	212,284	226,310	▲ 14,026	15.1%	24.3%
	小計	1,172,108	725,387	▲ 446,721	83.1%	77.9%
その他のコスト	公債費（利子のみ）	17,332	3,038	▲ 14,294	1.2%	0.3%
	小計	17,332	3,038	▲ 14,294	1.2%	0.3%
行政コスト合計①		1,410,257	931,323	▲ 478,934	100.0%	100.0%

◆バランスシート

(単位：千円)

	H21 (H22.3.31)	H22 (H23.3.31)	増減	
借方	有形固定資産	9,241,116	10,138,006	896,890
	投資等（有価証券等）	653,031	660,346	7,315
	流動資産	445,883	334,430	▲ 111,453
	資産合計	10,340,030	11,132,782	792,752
貸方	固定負債	53,033	60,416	7,383
	流動負債	337,564	0	▲ 337,564
	負債合計	390,597	60,416	▲ 330,181
	純資産	9,949,433	11,072,366	1,122,933
	純資産合計	9,949,433	11,072,366	1,122,933
	負債＋純資産	10,340,030	11,132,782	792,752

【収入項目】 (対コスト比)

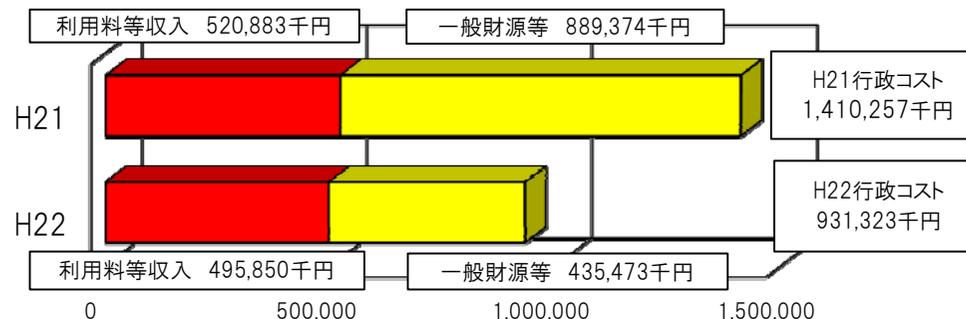
	H21	H22	増減	(H21)	(H22)
利用料等収入②	520,883	495,850	▲ 25,033	36.9%	53.2%
一般財源等①-②	889,374	435,473	▲ 453,901	63.1%	46.8%

年間入館者数③

	H21	H22	増減
年間入館者数③	458,619 人	452,562 人	▲ 6,057 人

入館者1人あたりコスト①/③

	H21	H22	増減
入館者1人あたりコスト①/③	3 千円	2 千円	▲ 1 千円



【昨年度比較・分析】

- ・シロイルカのパフォーマンスの休止継続、鳥インフルエンザの発生、年末年始の豪雪などにより、入館者数は減少したが、45万2千人余と目標を達成。
- ・シロイルカ保護繁殖施設整備関連経費の支出の対前年比減による行政コストの物件費は減少、また同施設整備により有形固定資産及び純資産が増加した。

【今後の方針・方向性に係る所管課意見】

近隣の水族館のリニューアルオープン、高速道路無料化社会実験の中止などにより入館者の減が見込まれるが、しまね海洋館においては、中長期的な視野で、入館者数が維持されるよう、平成23年春オープンのシロイルカ保護繁殖施設の活用、シロイルカのパフォーマンスの再開検討などにより、集客対策に取り組む。

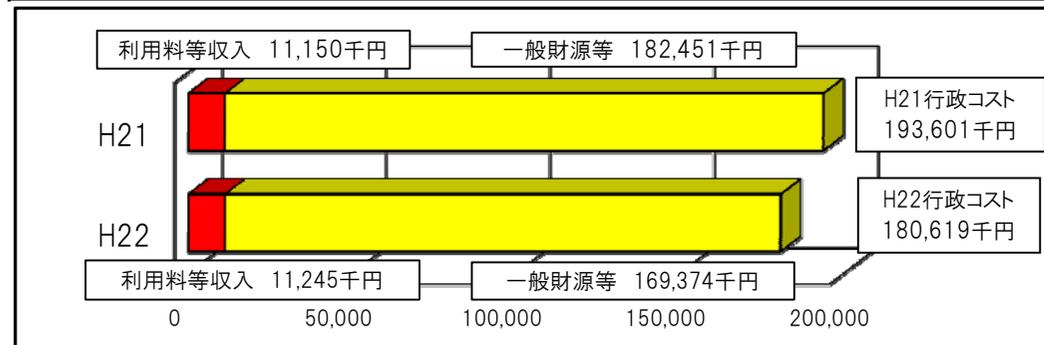
施設名	男女共同参画センター（あすてらす）				
所在地	大田市大田町	供用開始年度	H11年度	所管課	環境生活部 環境生活総務課
施設の分類	会館	指定管理者	(財)しまね女性センター	利用料金制度	なし
設置の目的	男女が共に支え合う豊かな社会の形成を図るため、調査研究・情報提供・啓発事業等を行う拠点施設				
施設の概要	[構造] 鉄筋コンクリート造、5階 [床面積] 7,066㎡ [職員数] 正規職員6名（うち県職員1名）、嘱託職員4名、臨時職員4名				

◆行政コスト計算書						◆バランスシート					
【行政コスト】						【バランスシート】					
(単位：千円)						(単位：千円)					
		H21	H22	増減	構成比		H21 (H22.3.31)	H22 (H23.3.31)	増減		
					(H21)	(H22)					
人にかかるコスト	人件費	24,936	22,691	▲ 2,245	12.9%	12.6%	借方	有形固定資産	4,548,934	4,442,369	▲ 106,565
	退職給与引当金繰入	3,259	▲ 121	▲ 3,380	1.7%	-0.1%		流動資産	0	0	0
	小計	28,195	22,570	▲ 5,625	14.6%	12.5%		資産合計	4,548,934	4,442,369	▲ 106,565
物にかかるコスト	物件費	50,672	47,916	▲ 2,756	26.2%	26.5%	貸方	固定負債	30,687	30,566	▲ 121
	維持修繕費	6,261	3,568	▲ 2,693	3.2%	2.0%		流動負債	0	0	0
	減価償却費	106,565	106,565	0	55.0%	59.0%		負債合計	30,687	30,566	▲ 121
小計	163,498	158,049	▲ 5,449	84.5%	87.5%	純資産		4,518,247	4,411,803	▲ 106,444	
その他のコスト	公債費（利子のみ）	1,908	0	▲ 1,908	1.0%	0.0%		純資産合計	4,518,247	4,411,803	▲ 106,444
	小計	1,908	0	▲ 1,908	1.0%	0.0%		負債＋純資産	4,548,934	4,442,369	▲ 106,565
行政コスト合計①		193,601	180,619	▲ 12,982	100.0%	100.0%					

【収入項目】						(対コスト比)	
利用料等収入②	11,150	11,245	95	5.8%	6.2%		
一般財源等①-②	182,451	169,374	▲ 13,077	94.2%	93.8%		

貸出対象面積③		貸出対象面積1㎡あたりコスト①/③	
H21	1,227.6 ㎡	H21	158 千円
H22	1,292.9 ㎡	H22	140 千円
増減	65 ㎡	増減	▲ 18 千円

※男女共同参画センターは、同センター、西部県民センター県央事務所、女性相談センター西部分室及び中部情報化センターからなる複合施設ですが、資産にはそのすべてを計上しています。



【昨年度比較・分析】

- ・H22年度に研修室を1部屋増設し、利用者サービスの向上に努めた。
- ・H21年度に公債費の償還が終了した。

【今後の方針・方向性に係る所管課意見】

- ・今後とも、男女共同参画社会の形成を目的とした利用の促進をはじめ、多方面にも広く施設をPRし、施設全体の稼働率向上を図る。

施設名	県民会館				
所在地	松江市殿町	供用開始年度	S43年度	所管課	環境生活部 文化国際課
施設の種類	会館	指定管理者	(財)島根県文化振興財団	利用料金制度	導入
設置の目的	県民の福祉を増進し、文化の向上を図る				
施設の概要	[構造] 鉄筋コンクリート造、地上4階、地下1階 [床面積] 16,200㎡ [職員数] 正規職員18名、常勤嘱託5名				

◆行政コスト計算書

【行政コスト】

(単位：千円)

		H21	H22	増減	構成比	
					(H21)	(H22)
人にかかるコスト	人件費	118,974	126,664	7,690	25.5%	31.3%
	退職給与引当金繰入	43,268	▲11,117	▲54,385	9.3%	-2.7%
	小計	162,242	115,547	▲46,695	34.8%	28.6%
物にかかるコスト	物件費	185,982	186,672	690	39.9%	46.2%
	維持修繕費	11,939	6,335	▲5,604	2.6%	1.6%
	減価償却費	81,622	81,622	0	17.5%	20.2%
	小計	279,543	274,629	▲4,914	60.0%	67.9%
その他のコスト	公債費(利子のみ)	24,315	14,248	▲10,067	5.2%	3.5%
	小計	24,315	14,248	▲10,067	5.2%	3.5%
行政コスト合計①		466,100	404,424	▲61,676	100.0%	100.0%

【収入項目】

(対コスト比)

	H21	H22	増減	(H21)	(H22)
利用料等収入②	120,403	127,688	7,285	25.8%	31.6%
一般財源等①-②	345,697	276,736	▲68,961	74.2%	68.4%

◆バランスシート

(単位：千円)

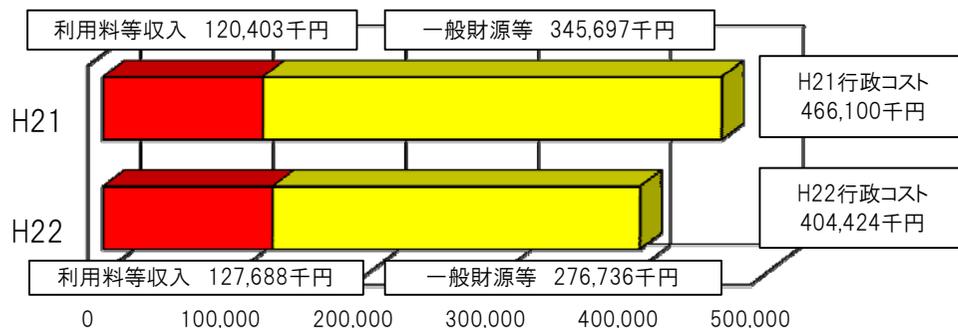
		H21 (H22.3.31)	H22 (H23.3.31)	増減
借方	有形固定資産	2,561,820	2,480,198	▲81,622
	流動資産	24,573	4,521	▲20,052
	資産合計	2,586,393	2,484,719	▲101,674
貸方	固定負債	385,308	286,875	▲98,433
	流動負債	171,167	87,316	▲83,851
	負債合計	556,475	374,191	▲182,284
	純資産	2,029,918	2,110,528	80,610
	純資産合計	2,029,918	2,110,528	80,610
負債+純資産		2,586,393	2,484,719	▲101,674

貸出対象面積③

	面積
H21	7,165.2 ㎡
H22	7,165.2 ㎡
増減	0 ㎡

貸出対象面積1㎡あたりコスト①/③

	コスト
H21	65 千円
H22	56 千円
増減	▲9 千円



【昨年度比較・分析】

運営に係るコストは昨年度を下回った。
また、積極的な利用促進・営業活動や利用者サービス向上を図り、昨年度を上回る利用料金収入を確保できた。

【今後の方針・方向性に係る所管課意見】

引き続きコストの抑制を図りながら、新規利用者を開発し、利用者サービス向上に努めて利用率の向上を目指す。
文化事業の実施に当たっては、各種助成金等も活用しながら、県民の期待に応えられるような質の高い文化芸術を提供できるように努める。

施設名	美術館				
所在地	松江市袖師町	供用開始年度	H11年度	所管課	環境生活部 文化国際課
施設の分類	社会教育施設	指定管理者	(株)SPSしまね	利用料金制度	なし
設置の目的	美術その他芸術文化に関する知識及び教養の向上を図る				
施設の概要	[構造] 鉄筋コンクリート・一部鉄骨造、2階 [床面積] 延12,498.88㎡ [職員数] 正規職員15名(うち県職員10名)、臨時職員37名				

◆行政コスト計算書

【行政コスト】 (単位：千円)

		H21	H22	増減	構成比	
					(H20)	(H21)
人にかかるコスト	人件費	140,870	143,994	3,124	19.9%	21.5%
	退職給与引当金繰入	15,587	9,609	▲5,978	2.2%	1.4%
	小計	156,457	153,603	▲2,854	22.1%	22.9%
物にかかるコスト	物件費	326,484	289,380	▲37,104	46.2%	43.1%
	維持修繕費	11,830	18,265	6,435	1.7%	2.7%
	減価償却費	209,319	209,319	0	29.6%	31.2%
	小計	547,633	516,964	▲30,669	77.4%	77.1%
その他のコスト	公債費(利子のみ)	3,296	301	▲2,995	0.5%	0.0%
	小計	3,296	301	▲2,995	0.5%	0.0%
行政コスト合計①		707,386	670,868	▲36,518	100.0%	100.0%

◆バランスシート

(単位：千円)

	H21 (H22.3.31)	H22 (H23.3.31)	増減	
借方	有形固定資産	8,746,839	8,537,520	▲209,319
	流動資産	0	0	0
	資産合計	8,746,839	8,537,520	▲209,319
貸方	固定負債	161,139	161,176	37
	流動負債	9,572	9,572	0
	負債合計	170,711	170,748	37
	純資産	8,576,128	8,366,772	▲209,356
	純資産合計	8,576,128	8,366,772	▲209,356
負債+純資産	8,746,839	8,537,520	▲209,319	

【収入項目】 (対コスト比)

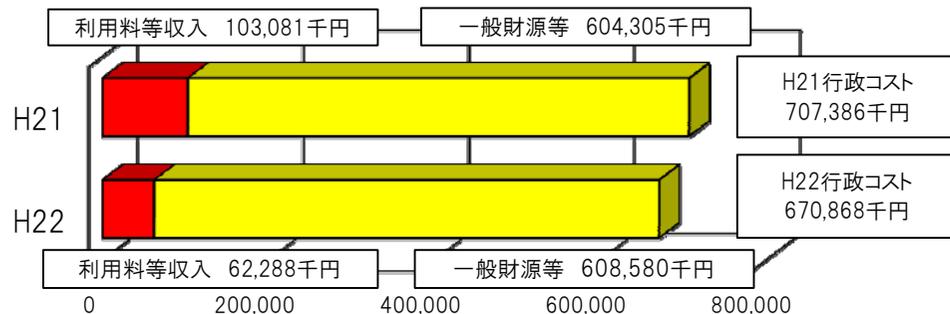
	H21	H22	増減	(H20)	(H21)
利用料等収入②	103,081	62,288	▲40,793	14.6%	9.3%
一般財源等①-②	604,305	608,580	4,275	85.4%	90.7%

年間入館者数③

	人数
H21	362,085人
H22	257,179人
増減	▲104,906人

入館者1人あたりコスト①/③

	コスト
H21	2千円
H22	3千円
増減	1千円



【昨年度比較・分析】

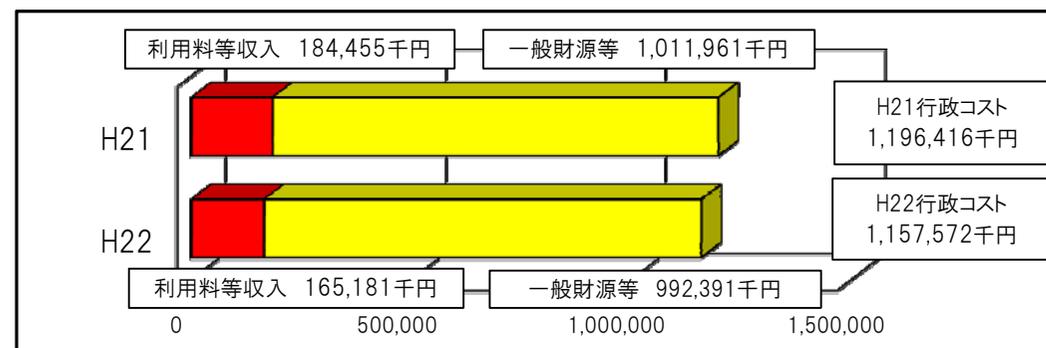
- ・施設運営に係るコストでは、企画展の事業費減のほか、前年並みにコストを抑えた結果、全体として減となった。
- ・突発的な施設修繕に対応した結果、維持修繕費が増加した。
- ・入館者については、10周年事業があった昨年度に比べ減少したが、例年並みの人数は確保した。

【今後の方針・方向性に係る所管課意見】

引き続きコストの抑制を図りながら、文化振興の拠点施設として、また観光施設として集客に努める。

施設名	芸術文化センター				
所在地	益田市有明町	供用開始年度	H17年度	所管課	環境生活部 文化国際課
施設の分類	会館・社会教育施設	指定管理者	(財)島根県文化振興財団	利用料金制度	一部導入
設置の目的	芸術文化の振興及び県民生活の向上を図る				
施設の概要	[構造] 鉄筋コンクリート及びPCコンクリート・一部鉄骨造(地上2階、地下1階) [床面積] 延19,252㎡ [職員数] 正規職員23名(うち県職員9名)、嘱託職員18名、臨時職員1名				

◆行政コスト計算書						◆バランスシート										
【行政コスト】						【バランスシート】										
(単位：千円)						(単位：千円)										
		H21	H22	増減	構成比		H21 (H22.3.31)	H22 (H23.3.31)	増減							
					(H21)	(H22)										
人にかかるコスト	人件費	211,316	212,092	776	17.7%	18.3%	借方	有形固定資産	15,711,744	15,401,971	▲ 309,773					
	退職給与引当金繰入	31,953	9,341	▲ 22,612	2.7%	0.8%		流動資産	7,097	1,851	▲ 5,246					
	小計	243,269	221,433	▲ 21,836	20.3%	19.1%		資産合計	15,718,841	15,403,822	▲ 315,019					
物にかかるコスト	物件費	408,464	402,632	▲ 5,832	34.1%	34.8%	貸方	固定負債	14,603,807	14,009,148	▲ 594,659					
	維持修繕費	7,179	4,587	▲ 2,592	0.6%	0.4%		流動負債	604,000	604,000	0					
	減価償却費	309,773	309,773	0	25.9%	26.8%		負債合計	15,207,807	14,613,148	▲ 594,659					
その他のコスト	小計	725,416	716,992	▲ 8,424	60.6%	61.9%	純資産	511,034	790,674	279,640						
	公債費(利子のみ)	227,731	219,147	▲ 8,584	19.0%	18.9%	純資産合計	511,034	790,674	279,640						
	小計	227,731	219,147	▲ 8,584	19.0%	18.9%	負債+純資産	15,718,841	15,403,822	▲ 315,019						
行政コスト合計①		1,196,416	1,157,572	▲ 38,844	100.0%	100.0%										
【収入項目】						【対コスト比】										
						年間入館者数③					入館者1人あたりコスト①/③					
利用率等収入②						184,455	165,181	▲ 19,274	15.4%	14.3%	H21		325,196 人	H21		4 千円
一般財源等①-②						1,011,961	992,391	▲ 19,570	84.6%	85.7%	H22		310,262 人	H22		4 千円
											増減		▲ 14,934 人	増減		0 千円



【昨年度比較・分析】

- ・開館5周年を記念した文化事業や企画展の実施などにより、目標を上回る観覧者数を記録した。
- ・運営に係るコストは前年度並みに抑えた。

【今後の方針・方向性に係る所管課意見】

引き続き、コストの抑制を図りながら石見地域における芸術文化の拠点として、芸術文化の振興や集客力の向上に努める。

施設名	三瓶自然館及びその附属施設				
所在地	大田市三瓶町	供用開始年度	H3年度	所管課	環境生活部 自然環境課
施設の種類	社会教育施設	指定管理者	(財)しまね自然と環境財団	利用料金制度	導入
設置の目的	自然学習や自然体験の拠点施設であるとともに、島根の自然に関する調査研究、自然保護に関する普及啓発を行う				
施設の概要	[構造] 鉄筋コンクリート造、本館2階、新館5階、埋没林展示棟地下1階 [床面積] 10,116㎡ [職員数] 正規職員38名				

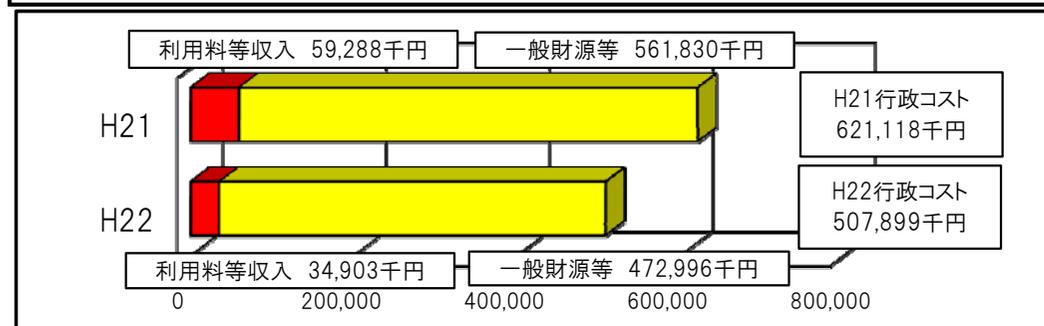
◆行政コスト計算書						
【行政コスト】 (単位：千円)						
		H21	H22	増減	構成比	
					(H21)	(H22)
人にかかるコスト	人件費	154,166	117,728	▲ 36,438	24.8%	23.2%
	退職給与引当金繰入	▲ 1,436	0	1,436	-0.2%	0.0%
	小計	152,730	117,728	▲ 35,002	24.6%	23.2%
物にかかるコスト	物件費	184,757	139,356	▲ 45,401	29.7%	27.4%
	維持修繕費	32,857	4,770	▲ 28,087	5.3%	0.9%
	減価償却費	223,655	227,556	3,901	36.0%	44.8%
	小計	441,269	371,682	▲ 69,587	71.0%	73.2%
その他のコスト	公債費(利子のみ)	27,119	18,489	▲ 8,630	4.4%	3.6%
	小計	27,119	18,489	▲ 8,630	4.4%	3.6%
行政コスト合計①		621,118	507,899	▲ 113,219	100.0%	100.0%

【収入項目】 (対コスト比)					
利用料等収入②	59,288	34,903	▲ 24,385	9.5%	6.9%
一般財源等①-②	561,830	472,996	▲ 88,834	90.5%	93.1%

◆バランスシート				
(単位：千円)				
		H21 (H22.3.31)	H22 (H23.3.31)	増減
	流動資産	0	0	0
	資産合計	8,888,641	8,661,085	▲ 227,556
貸方	固定負債	1,110,348	613,968	▲ 496,380
	流動負債	560,665	496,380	▲ 64,285
	負債合計	1,671,013	1,110,348	▲ 560,665
	純資産	7,217,628	7,550,737	333,109
	純資産合計	7,217,628	7,550,737	333,109
	負債+純資産	8,888,641	8,661,085	▲ 227,556

※ H21年度の行政コスト計算書やバランスシートには、三瓶自然館及びその附属施設以外に、北の原野営場やふれあいの里奥出雲公園などを含めていますが、H22年度からは、公の施設の廃止に伴い、三瓶自然館及びその附属施設のみ公の施設として管理しています。

年間入館者数③		入館者1人あたりコスト①/③	
H21	206,208人	H21	3千円
H22	174,298人	H22	3千円
増減	▲ 31,910人	増減	0千円

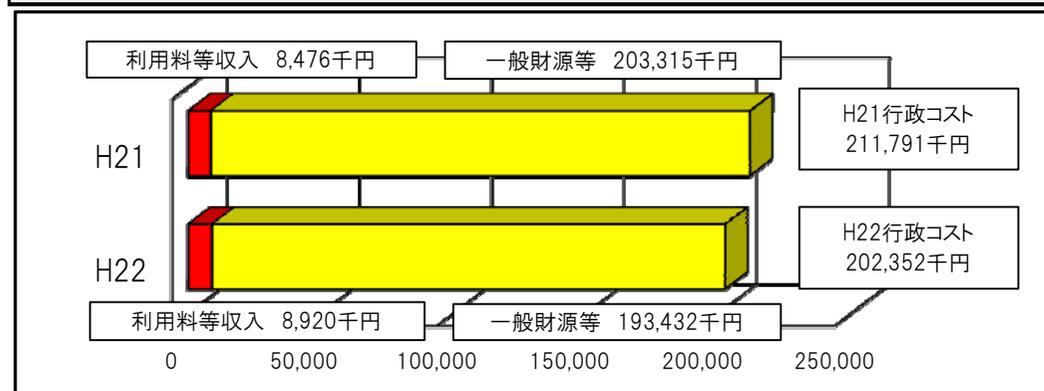


【昨年度比較・分析】
北の原野営場の譲渡及びふれあいの里奥出雲公園の閉鎖に伴い、これらの経費・収入・入館者数が含まれなくなった。

【今後の方針・方向性に係る所管課意見】
施設の経年劣化により維持修繕費(義務的経費)は毎年、増加傾向にあるが、工法や施工時期について工夫し、コスト縮減に努める。創意工夫を生かした企画展や魅力的なイベントを開催するとともに、県民ニーズに応じた環境学習や自然観察会などを自然館周辺や県内各地で積極的に実施する。

施設名	いきいきプラザ島根				
所在地	松江市東津田町	供用開始年度	H7年度	所管課	健康福祉部 健康福祉総務課
施設の分類	会館	指定管理者	アイカム(株)	利用料金制度	なし
設置の目的	福祉、生涯学習の県東部の総合拠点				
施設の概要	[構造] 鉄筋コンクリート造、5階 [床面積] 10,858㎡ [職員数] 正規職員2名				

◆行政コスト計算書							◆バランスシート				
【行政コスト】							【バランスシート】				
(単位：千円)							(単位：千円)				
		H21	H22	増減	構成比		借方		H21 (H22.3.31)	H22 (H23.3.31)	増減
					(H21)	(H22)					
人にかかるコスト	人件費	10,837	9,117	▲1,720	5.1%	4.5%	貸方	有形固定資産	4,188,139	4,082,713	▲105,426
	退職給与引当金繰入	3,933	▲4,997	▲8,930	1.9%	-2.5%		流動資産	2,745	2,163	▲582
	小計	14,770	4,120	▲10,650	7.0%	2.0%		資産合計	4,190,884	4,084,876	▲106,008
物にかかるコスト	物件費	71,299	75,622	4,323	33.7%	37.4%	貸方	固定負債	6,894	1,897	▲4,997
	維持修繕費	20,296	17,184	▲3,112	9.6%	8.5%		流動負債	0	0	0
	減価償却費	105,426	105,426	0	49.8%	52.1%		負債合計	6,894	1,897	▲4,997
その他のコスト	公債費(利子のみ)	0	0	0	0.0%	0.0%	純資産	4,183,990	4,082,979	▲101,011	
	小計	0	0	0	0.0%	0.0%	純資産合計	4,183,990	4,082,979	▲101,011	
行政コスト合計①		211,791	202,352	▲9,439	100.0%	100.0%	負債+純資産	4,190,884	4,084,876	▲106,008	
【収入項目】							貸出対象面積③		貸出対象面積1㎡あたりコスト①/③		
(対コスト比)							H21	3,556㎡	H21	60千円	
利用料等収入②		8,476	8,920	444	4.0%	4.4%	H22	3,911㎡	H22	52千円	
一般財源等①-②		203,315	193,432	▲9,883	96.0%	95.6%	増減	355㎡	増減	▲8千円	



【昨年度比較・分析】

- ・ホームページの更新などにより物件費は増額となったが、勤務年数の長い職員が退職したため退職給与引当金繰入が減額となった等の理由により、全体としては行政コストが減少した。
- ・貸出施設が6室増加したことにより、利用料収入等が増収となった。

【今後の方針・方向性に係る所管課意見】

- ・開館から16年が経過し、施設設備の老朽化が見られるが、年々利用者数は増えており、平成22年度は約183千人が利用する施設となった。今後も県東部の福祉等の拠点施設としての役割を果たすために必要な修繕改良を実施するとともに、アンケート調査により利用者のニーズを把握し、より利便性の高い施設を目指していく。

施設名	いわみーる				
所在地	浜田市野原町	供用開始年度	H12年度	所管課	健康福祉部 健康福祉総務課
施設の分類	会館	指定管理者	浜田ビルメンテナンス(株)	利用料金制度	なし
設置の目的	福祉、生涯学習の県西部の総合拠点				
施設の概要	[構造] 鉄筋コンクリート造、4階 [床面積] 6,776㎡ [職員数] 正規職員2名				

◆行政コスト計算書

【行政コスト】 (単位：千円)

		H21	H22	増減	構成比	
					(H21)	(H22)
人にかかるコスト	人件費	6,801	6,801	0	4.5%	4.7%
	退職給与引当金繰入	338	340	2	0.2%	0.2%
	小計	7,139	7,141	2	4.7%	4.9%
物にかかるコスト	物件費	68,447	65,725	▲ 2,722	45.4%	45.2%
	維持修繕費	6,097	9,084	2,987	4.0%	6.2%
	減価償却費	62,167	62,167	0	41.2%	42.8%
	小計	136,711	136,976	265	90.7%	94.2%
その他のコスト	公債費(利子のみ)	6,952	1,287	▲ 5,665	4.6%	0.9%
	小計	6,952	1,287	▲ 5,665	4.6%	0.9%
行政コスト合計①		150,802	145,404	▲ 5,398	100.0%	100.0%

◆バランスシート

(単位：千円)

	H21 (H22.3.31)	H22 (H23.3.31)	増減	
借方	有形固定資産	3,044,588	2,982,421	▲ 62,167
	流動資産	3,193	2,761	▲ 432
	資産合計	3,047,781	2,985,182	▲ 62,599
貸方	固定負債	1,360	1,700	340
	流動負債	135,423	0	▲ 135,423
	負債合計	136,783	1,700	▲ 135,083
	純資産	2,910,998	2,983,482	72,484
	純資産合計	2,910,998	2,983,482	72,484
	負債+純資産	3,047,781	2,985,182	▲ 62,599

【収入項目】 (対コスト比)

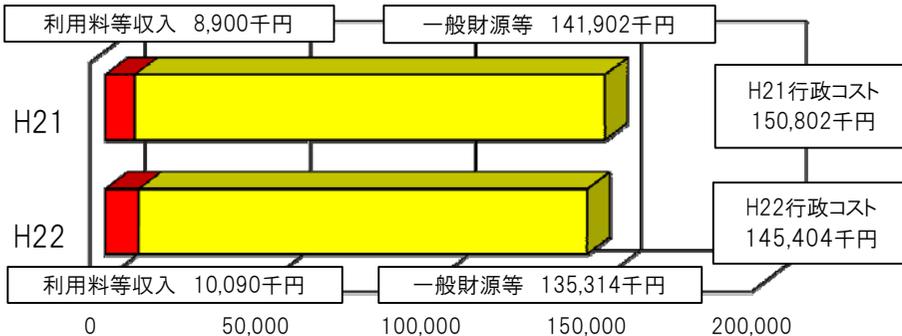
	H21	H22	増減	(H21)	(H22)
利用料等収入②	8,900	10,090	1,190	5.9%	6.9%
一般財源等①-②	141,902	135,314	▲ 6,588	94.1%	93.1%

貸出対象面積③

	面積
H21	1,918 ㎡
H22	2,146 ㎡
増減	228 ㎡

貸出対象面積 1㎡あたりコスト①/③

	コスト
H21	79 千円
H22	68 千円
増減	▲ 11 千円



【昨年度比較・分析】

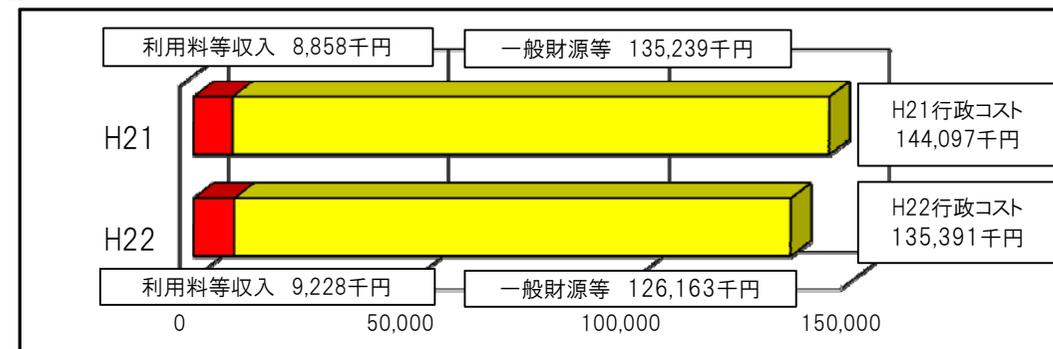
- ・施設設備の老朽化により維持修繕費は増額となったが、物件費と公債費(利子)の償還額が減ったため、全体としては行政コストが減少した。
- ・貸出施設が3室増加したことにより、利用料収入等が増収となった。

【今後の方針・方向性に係る所管課意見】

- ・県西部の福祉等の拠点施設としての認知度は年々高まっており、昨年度も65千人を超える利用があった。
- ・今後もより利便性の高い施設を目指すために、適宜施設設備の修繕改良を実施したり、アンケート調査により利用者ニーズの把握に努めていく。

施設名	花ふれあい公園				
所在地	出雲市西新町	供用開始年度	H16年度	所管課	農林水産部 農畜産振興課
施設の分類	公園	指定管理者	NPO法人国際交流フラワー21	利用料金制度	導入
設置の目的	花き園芸の振興（花きに関する知識の普及及び栽培技術の向上）、花きに親しむ機会の提供				
施設の概要	[構造] 鉄骨造、1階 [床面積] 本館棟634.71㎡、温室棟682.18㎡、歩廊371.84㎡ [職員数] 正規職員12名、非常勤役員1名、臨時職員4名		[公園面積] 約4ヘクタール [植栽植物] 樹木類約150種 草花類約400種		

◆行政コスト計算書						◆バランスシート					
【行政コスト】						【バランスシート】					
(単位：千円)						(単位：千円)					
		H21	H22	増減	構成比		H21 (H22.3.31)	H22 (H23.3.31)	増減		
					(H21)	(H22)					
人にかかるコスト	人件費	38,510	39,260	750	26.7%	29.0%	借方	有形固定資産	1,726,891	1,701,509	▲ 25,382
	退職給与引当金繰入	10,955	3,675	▲ 7,280	7.6%	2.7%		流動資産	0	0	0
	小計	49,465	42,935	▲ 6,530	34.3%	31.7%		資産合計	1,726,891	1,701,509	▲ 25,382
物にかかるコスト	物件費	47,907	45,547	▲ 2,360	33.2%	33.6%	貸方	固定負債	1,098,930	1,036,605	▲ 62,325
	維持修繕費	6,034	7,052	1,018	4.2%	5.2%		流動負債	66,000	66,000	0
	減価償却費	25,383	25,383	0	17.6%	18.7%		負債合計	1,164,930	1,102,605	▲ 62,325
その他のコスト	小計	79,324	77,982	▲ 1,342	55.0%	57.6%	純資産	561,961	598,904	36,943	
	公債費（利子のみ）	15,308	14,474	▲ 834	10.6%	10.7%	純資産合計	561,961	598,904	36,943	
小計	15,308	14,474	▲ 834	10.6%	10.7%	負債＋純資産	1,726,891	1,701,509	▲ 25,382		
行政コスト合計①		144,097	135,391	▲ 8,706	100.0%	100.0%					
【収入項目】						【対コスト比】					
						年間入館者数③		入館者1人あたりコスト①/③			
利用料等収入②		8,858	9,228	370	6.1%	6.8%	H21	65,980人	H21	2千円	
一般財源等①-②		135,239	126,163	▲ 9,076	93.9%	93.2%	H22	62,755人	H22	2千円	
							増減	▲ 3,225人	増減	0千円	



【昨年度比較・分析】
 年間入館者数は減少（H21年は開園5周年記念として3日間無料開園を実施）したが、利用料収入は約37万円増加。
 景観や安全面を考慮した園路舗装改修やガラス室土留め改修により維持修繕費が増加。また、正規職員1名増により、人件費が増加。

【今後の方針・方向性に係る所管課意見】
 引き続き、園内整備や企画展示等の充実により魅力ある公園づくりに努め、更なる集客に繋げる。
 過去の実績や実態を踏まえ、業務の効率化を図り、利用料収入の増加と歳出の削減により、経営の健全化を目指す。

施設名	中央湖自然館（ゴビウス）				
所在地	出雲市園町	供用開始年度	H13年度	所管課	農林水産部 水産課
施設の分類	社会教育施設	指定管理者	(財)ホシザキグリーン財団	利用料金制度	導入
設置の目的	汽水・淡水域生物の展示、教育普及、調査研究を行う体験学習型の汽水系水族館				
施設の概要	[構造] 鉄筋コンクリート造、2階 [総水量] 約270トン [床面積] 約2,200㎡ [職員数] 常勤職員17名、非常勤職員1名				

◆行政コスト計算書

【行政コスト】

(単位：千円)

		H21	H22	増減	構成比	
					(H21)	(H22)
人にかかるコスト	人件費	67,676	65,689	▲1,987	42.0%	40.3%
	退職給与引当金繰入	783	841	58	0.5%	0.5%
	小計	68,459	66,530	▲1,929	42.5%	40.8%
物にかかるコスト	物件費	32,818	38,150	5,332	20.4%	23.4%
	維持修繕費	6,083	7,868	1,785	3.8%	4.8%
	減価償却費	48,275	48,435	160	29.9%	29.7%
	小計	87,176	94,453	7,277	54.1%	57.9%
その他のコスト	公債費(利子のみ)	5,595	2,058	▲3,537	3.5%	1.3%
	小計	5,595	2,058	▲3,537	3.5%	1.3%
行政コスト合計①		161,230	163,041	1,811	100.0%	100.0%

【収入項目】

(対コスト比)

	H21	H22	増減	(H21)	(H22)
利用料等収入②	25,930	23,439	▲2,491	16.1%	14.4%
一般財源等①-②	135,300	139,602	4,302	83.9%	85.6%

◆バランスシート

(単位：千円)

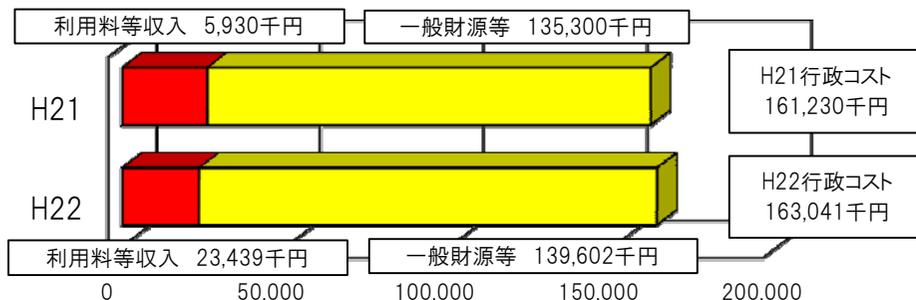
		H21	H22	増減
		(H22.3.31)	(H23.3.31)	
借方	有形固定資産	2,009,614	1,961,179	▲48,435
	投資等	4,657	0	▲4,657
	資産合計	2,014,271	1,961,179	▲53,092
貸方	固定負債	48,567	0	▲48,567
	流動負債	145,770	43,910	▲101,860
	負債合計	194,337	43,910	▲150,427
	純資産	1,819,934	1,917,269	97,335
	純資産合計	1,819,934	1,917,269	97,335
	負債+純資産	2,014,271	1,961,179	▲53,092

年間入館者数③

	人数
H21	114,402 人
H22	107,960 人
増減	▲6,442 人

入館者1人あたりコスト①/③

	コスト
H21	1.4 千円
H22	1.5 千円
増減	0 千円



【昨年度比較・分析】

特別展(2回)に加え、季節ごとの企画展の実施(11回)や夜間開館などのイベントを行い集客対策に取り組むが、経年により入館者数は減少傾向である。

【今後の方針・方向性に係る所管課意見】

職員対応の拡充や希少生物の保護・繁殖により学習・研究施設として目的を果たすとともに、イベント・広報の充実により集客対策を図る。
経年劣化により修繕箇所が増加しており、工法検討や更新機器の精査によりコスト節減に努める。

施設名	産業交流会館（くにびきメッセ）				
所在地	松江市学園南	供用開始年度	H5年度	所管課	商工労働部 商工政策課
施設の分類	会館	指定管理者	(財)くにびきメッセ	利用料金制度	導入
設置の目的	展示会、コンベンション等の誘致・開催による産業の振興				
施設の概要	[構造] 鉄骨鉄筋コンクリート、地上6階、地下1階 [床面積] 15,719㎡ [職員数] 正規職員8名、嘱託職員等10名				

◆行政コスト計算書

【行政コスト】 (単位：千円)

		H21	H22	増減	構成比	
					(H21)	(H22)
人にかかるコスト	人件費	47,403	42,565	▲ 4,838	11.7%	11.1%
	退職給与引当金繰入	1,361	▲ 1,041	▲ 2,402	0.3%	-0.3%
	小計	48,764	41,524	▲ 7,240	12.0%	10.8%
物にかかるコスト	物件費	145,369	134,998	▲ 10,371	35.8%	35.2%
	維持修繕費	22,019	4,269	▲ 17,750	5.4%	1.1%
	減価償却費	179,144	182,520	3,376	44.1%	47.6%
	小計	346,532	321,787	▲ 24,745	85.3%	83.9%
その他のコスト	公債費（利子のみ）	32	18	▲ 14	0.0%	0.0%
	その他	10,950	20,356	9,406	2.7%	5.3%
	小計	10,982	20,374	9,392	2.7%	5.3%
行政コスト合計①		406,278	383,685	▲ 22,593	100.0%	100.0%

◆バランスシート

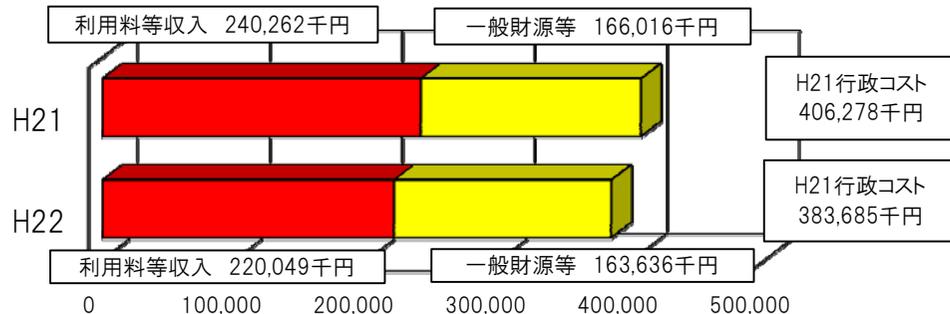
(単位：千円)

	H21 (H22.3.31)	H22 (H23.3.31)	増減	
借方	有形固定資産	7,034,886	6,890,861	▲ 144,025
	投資等（有価証券等）	197,051	205,329	8,278
	流動資産	94,589	87,477	▲ 7,112
	資産合計	7,326,526	7,183,667	▲ 142,859
貸方	固定負債	49,528	47,915	▲ 1,613
	流動負債	44,978	32,866	▲ 12,112
	負債合計	94,506	80,781	▲ 13,725
	純資産	7,232,020	7,102,886	▲ 129,134
	純資産合計	7,232,020	7,102,886	▲ 129,134
	負債＋純資産	7,326,526	7,183,667	▲ 142,859

【収入項目】 (対コスト比)

利用料等収入②	240,262	220,049	▲ 20,213	59.1%	57.4%
一般財源等①-②	166,016	163,636	▲ 2,380	40.9%	42.6%

貸出対象面積③		貸出対象面積1㎡あたりコスト①/③	
H21	7,785 ㎡	H21	52 千円
H22	7,785 ㎡	H22	49 千円
増減	0 ㎡	増減	▲ 3 千円



【昨年度比較・分析】

- ・施設利用率が低下し、利用料等収入が減少した。
- ・施設・設備の維持修繕費用の減などにより行政コストが減少した。

【今後の方針・方向性に係る所管課意見】

- ・地域に多大な経済的波及効果を及ぼしている産業交流会館における催しの開催が、経済不況の影響などにより縮小することのないようにするため、催しの誘致活動の一層の強化を図る。

施設名	産業高度化支援センター（テクノアーク）				
所在地	松江市北陵町	供用開始年度	H13年度	所管課	商工労働部 産業振興課
施設の分類	産業振興施設	指定管理者	(財)しまね産業振興財団	利用料金制度	なし
設置の目的	創業者の育成及び企業技術の高度化や新たな事業分野への進出等に対する支援を通じた産業の振興				
施設の概要	[構造] 鉄骨・鉄筋コンクリート造 4F1棟、3F1棟、2F6棟鉄筋造・木造2F1棟、鉄筋造2F2棟、鉄骨2F1棟 [床面積] 22,773㎡ [職員数] 正規職員2名、嘱託職員1名				

◆行政コスト計算書

【行政コスト】

(単位：千円)

		H21	H22	増減	構成比	
					(H21)	(H22)
人にかかるコスト	人件費	15,937	16,116	179	2.2%	2.2%
	退職給与引当金繰入	1,026	0	▲1,026	0.1%	0.0%
	小計	16,963	16,116	▲847	2.4%	2.2%
物にかかるコスト	物件費	214,534	229,264	14,730	29.9%	31.8%
	維持修繕費	13,607	12,556	▲1,051	1.9%	1.7%
	減価償却費	335,195	337,013	1,818	46.7%	46.7%
	小計	563,336	578,833	15,497	78.4%	80.2%
その他のコスト	公債費（利子のみ）	137,900	126,907	▲10,993	19.2%	17.6%
	小計	137,900	126,907	▲10,993	19.2%	17.6%
行政コスト合計①		718,199	721,856	3,657	100.0%	100.0%

【収入項目】

(対コスト比)

	H21	H22	増減	(H21)	(H22)
利用料等収入②	23,351	33,126	9,775	3.3%	4.6%
一般財源等①-②	694,848	688,730	▲6,118	96.7%	95.4%

◆バランスシート

(単位：千円)

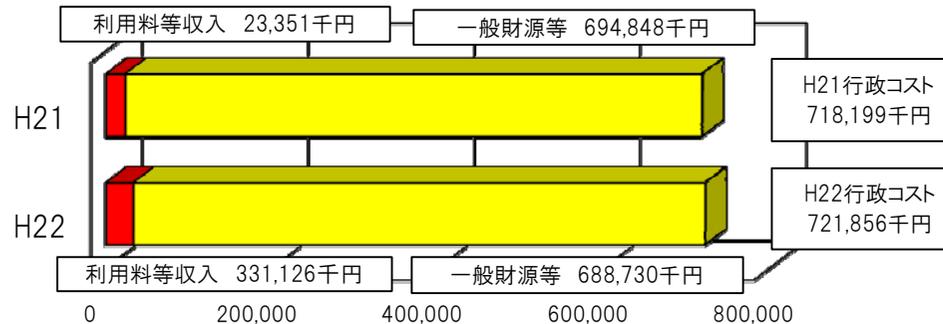
		H21	H22	増減
		(H22.3.31)	(H23.3.31)	
借方	有形固定資産	16,759,076	16,645,778	▲113,298
	投資等（有価証券等）	15,333	15,333	0
	流動資産	56,224	55,159	▲1,065
	資産合計	16,830,633	16,716,270	▲114,363
貸方	固定負債	8,242,333	7,611,633	▲630,700
	流動負債	746,000	746,000	0
	負債合計	8,988,333	8,357,633	▲630,700
	純資産	7,842,300	8,358,637	516,337
	純資産合計	7,842,300	8,358,637	516,337
	負債＋純資産	16,830,633	16,716,270	▲114,363

貸出対象面積③

	面積
H21	2,813 ㎡
H22	2,813 ㎡
増減	0 ㎡

貸出対象面積1㎡あたりコスト①/③

	コスト
H21	255 千円
H22	257 千円
増減	1 千円



【昨年度比較・分析】

歳出については、猛暑による光熱水費や除雪費用が増加した。
 ※行政コストには貸出対象以外の産業技術センターに係る経費を含む。
 また、H23年3月に電波暗室棟が新設された。
 歳入については、デジタルコンテンツ使用料分が所管替えにより増加した。

【今後の方針・方向性に係る所管課意見】

平成23年度にしまね産業振興財団は、「公益財団法人」の認定を受けており、より公共の利益に貢献できるよう業務改善等環境整備に努める。

施設名	武道館				
所在地	松江市内中原町	供用開始年度	S45年度	所管課	教育庁 保健体育課
施設の分類	スポーツ施設	指定管理者	(財)島根県体育協会	利用料金制度	なし
設置の目的	武道等のスポーツ振興を図り、もって県民の心身の健全な発達に寄与する				
施設の概要	[構造] 鉄筋コンクリート造、2階 [床面積] 3,182㎡ [職員数] 正規職員4名、嘱託職員2名				

◆行政コスト計算書

【行政コスト】 (単位：千円)

		H21	H22	増減	構成比	
					(H21)	(H22)
人にかかるコスト	人件費	38,745	35,243	▲ 3,502	50.4%	57.4%
	退職給与引当金繰入	5,431	▲ 10,391	▲ 15,822	7.1%	-16.9%
	小計	44,176	24,852	▲ 19,324	57.5%	40.4%
物にかかるコスト	物件費	19,862	21,458	1,596	25.9%	34.9%
	維持修繕費	361	3,321	2,960	0.5%	5.4%
	減価償却費	11,081	11,081	0	14.4%	18.0%
小計	31,304	35,860	4,556	40.8%	58.4%	
その他のコスト	公債費(利子のみ)	1,327	737	▲ 590	1.7%	1.2%
	小計	1,327	737	▲ 590	1.7%	1.2%
行政コスト合計①		76,807	61,449	▲ 15,358	100.0%	100.0%

◆バランスシート

(単位：千円)

	H21 (H22.3.31)	H22 (H23.3.31)	増減	
借方	有形固定資産	358,494	347,412	▲ 11,082
	投資等(有価証券等)	51,145	40,754	▲ 10,391
	流動資産	0	0	0
資産合計	409,639	388,166	▲ 21,473	
貸方	固定負債	72,209	40,754	▲ 31,455
	流動負債	42,144	21,064	▲ 21,080
	負債合計	114,353	61,818	▲ 52,535
	純資産	295,286	326,348	31,062
純資産合計	295,286	326,348	31,062	
負債+純資産	409,639	388,166	▲ 21,473	

【収入項目】 (対コスト比)

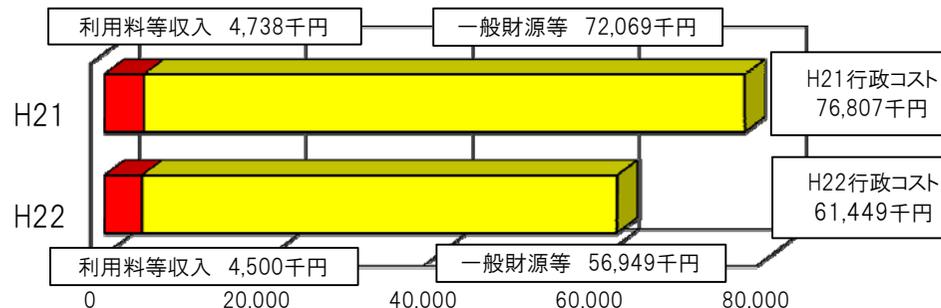
	H21	H22	増減	(H21)	(H22)
利用料等収入②	4,738	4,500	▲ 238	6.2%	7.3%
一般財源等①-②	72,069	56,949	▲ 15,120	93.8%	92.7%

貸出対象面積③

	H21	H22	増減
貸出対象面積③	2,108 ㎡	2,108 ㎡	0 ㎡

貸出対象面積1㎡あたりコスト①/③

	H21	H22	増減
貸出対象面積1㎡あたりコスト①/③	36 千円	29 千円	▲ 7 千円



【昨年度比較・分析】

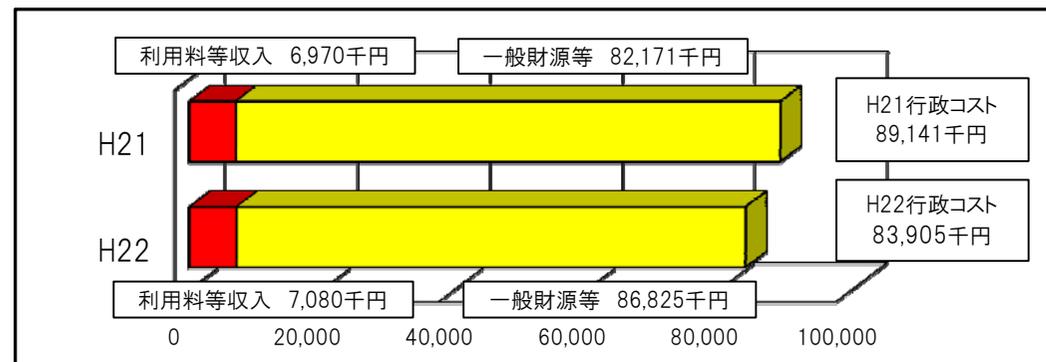
21年度と比較して22年度は修繕を多く実施したことから修繕費が増加したが、職員の1名減による人件費の減少により、行政コストは減少した。

【今後の方針・方向性に係る所管課意見】

施設の適切な維持管理、経費節減による行政コスト削減に努める。また、施設の特徴を活かした主催大会及びイベント等の開催、スポーツ教室を実施することにより、県民のスポーツに関する様々なニーズに応え、利用の拡大・促進を図る。

施設名	体育館				
所在地	浜田市黒川町	供用開始年度	S52年度	所管課	教育庁 保健体育課
施設の種類	スポーツ施設	指定管理者	(財)島根県体育協会	利用料金制度	なし
設置の目的	スポーツの振興を図り、もって県民の心身の健全な発達に寄与する				
施設の概要	[構造] 鉄筋コンクリート造 [床面積] 8,656㎡ [職員数] 正規職員5名、嘱託職員2名				

◆行政コスト計算書						◆バランスシート					
【行政コスト】						【バランスシート】					
(単位：千円)						(単位：千円)					
		H21	H22	増減	構成比		H21 (H22.3.31)	H22 (H23.3.31)	増減		
					(H21)	(H22)					
人にかかるコスト	人件費	36,259	37,668	1,409	40.7%	44.9%	借方	有形固定資産	317,430	303,419	▲ 14,011
	退職給与引当金繰入	5,431	▲ 202	▲ 5,633	6.1%	-0.2%		投資等(有価証券等)	51,145	50,943	▲ 202
	小計	41,690	37,466	▲ 4,224	46.8%	44.7%		流動資産	0	0	0
物にかかるコスト	物件費	29,647	29,095	▲ 552	33.3%	34.7%	貸方	資産合計	368,575	354,362	▲ 14,213
	維持修繕費	2,667	2,207	▲ 460	3.0%	2.6%		固定負債	115,845	113,702	▲ 2,143
	減価償却費	14,011	14,011	0	15.7%	16.7%		流動負債	0	1,941	1,941
その他のコスト	小計	46,325	45,313	▲ 1,012	52.0%	54.0%	負債合計	115,845	115,643	▲ 202	
	公債費(利子のみ)	1,126	1,126	0	1.3%	1.3%	純資産	252,730	238,719	▲ 14,011	
小計	1,126	1,126	0	1.3%	1.3%	純資産合計	252,730	238,719	▲ 14,011		
行政コスト合計①		89,141	83,905	▲ 5,236	100.0%	100.0%	負債+純資産	368,575	354,362	▲ 14,213	
【収入項目】						貸出対象面積③		貸出対象面積1㎡あたりコスト①/③			
(対コスト比)						H21	2,756㎡	H21	32千円		
利用料等収入②		6,970	7,080	110	7.8%	8.4%	H22	2,756㎡	H22	30千円	
一般財源等①-②		82,171	76,825	▲ 5,346	92.2%	91.6%	増減	0㎡	増減	▲ 2千円	



【昨年度比較・分析】

- ・21年度と比較して22年度は退職給与引当金繰入や物件費、維持修繕費の減があったため、行政コストが減少した。
- ・一方、目的外の貸切利用があったことにより、利用料等収入は若干増加した。

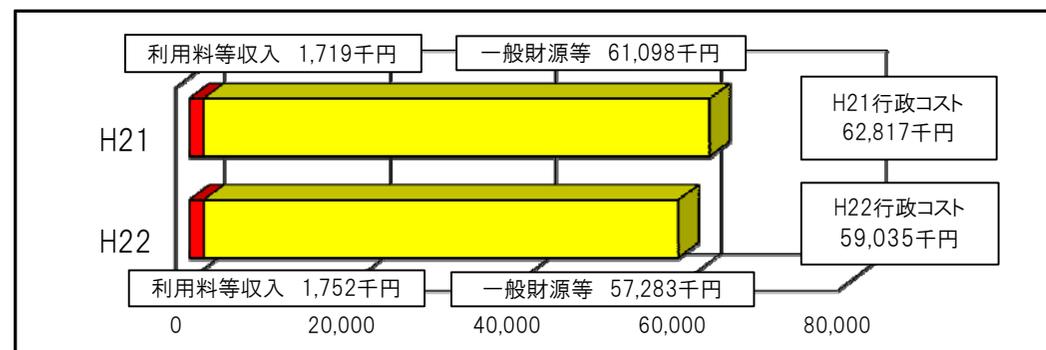
【今後の方針・方向性に係る所管課意見】

施設の適切な維持管理、経費節減による行政コスト削減に努める。
また、施設の特徴を活かした主催大会及びイベント等の開催、スポーツ教室を実施することにより、県民のスポーツに関する様々なニーズに応え、利用の拡大・促進を図る。

施設名	サッカー場			
-----	-------	--	--	--

所在地	益田市乙吉町	供用開始年度	S54年度	所管課	教育庁 保健体育課
施設の分類	スポーツ施設	指定管理者	(財) 島根県体育協会	利用料金制度	なし
設置の目的	サッカー専用競技場としての機能を十分に生かし、サッカーの普及振興を図る				
施設の概要	[構造] 鉄筋コンクリート造、3階 [床面積] 24,016㎡ [職員数] 正規職員1名、嘱託職員1名				

◆行政コスト計算書						◆バランスシート					
【行政コスト】						【バランスシート】					
(単位：千円)						(単位：千円)					
		H21	H22	増減	構成比		H21 (H22.3.31)	H22 (H23.3.31)	増減		
					(H21)	(H22)					
人にかかるコスト	人件費	8,870	8,835	▲ 35	14.1%	15.0%	借方	有形固定資産	1,072,727	1,048,471	▲ 24,256
	退職給与引当金繰入	1,086	▲ 40	▲ 1,126	1.7%	-0.1%		投資等(有価証券等)	10,229	10,189	▲ 40
	小計	9,956	8,795	▲ 1,161	15.8%	14.9%		流動資産	0	0	0
物にかかるコスト	物件費	23,884	23,361	▲ 523	38.0%	39.6%	貸方	資産合計	1,082,956	1,058,660	▲ 24,296
	維持修繕費	0	0	0	0.0%	0.0%		固定負債	85,152	10,189	▲ 74,963
	減価償却費	24,257	24,257	0	38.6%	41.1%		流動負債	149,858	74,923	▲ 74,935
その他のコスト	小計	48,141	47,618	▲ 523	76.6%	80.7%	負債合計	235,010	85,112	▲ 149,898	
	公債費(利子のみ)	4,720	2,622	▲ 2,098	7.5%	4.4%	純資産	847,946	973,548	125,602	
	小計	4,720	2,622	▲ 2,098	7.5%	4.4%	純資産合計	847,946	973,548	125,602	
行政コスト合計①		62,817	59,035	▲ 3,782	100.0%	100.0%	負債+純資産	1,082,956	1,058,660	▲ 24,296	
【収入項目】						【貸出対象面積③】					
(対コスト比)						貸出対象面積1㎡あたりコスト①/③					
利用料等収入②		1,719	1,752	33	2.7%	3.0%	H21	12,339 ㎡	H21	5 千円	
一般財源等①-②		61,098	57,283	▲ 3,815	97.3%	97.0%	H22	12,339 ㎡	H22	5 千円	
							増減	0 ㎡	増減	0 千円	



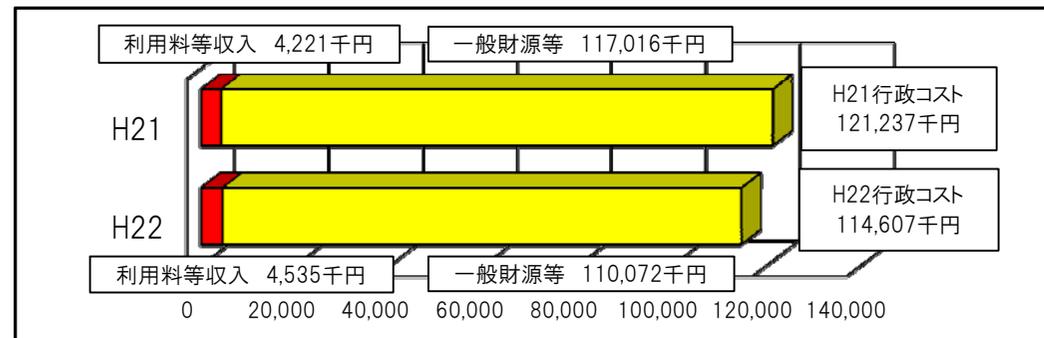
【昨年度比較・分析】
21年度と比較して人件費、物件費、償還金利子が減ったため、行政コストは減少した。

【今後の方針・方向性に係る所管課意見】
施設の適切な維持管理、経費節減による行政コスト削減に努める。
また、施設の特徴を活かした主催大会及びイベント等の開催、スポーツ教室を実施することにより、県民のスポーツに関する様々なニーズに応え、利用の拡大・促進を図る。

施設名	少年自然の家				
-----	--------	--	--	--	--

所在地	江津市松川町	供用開始年度	S50年度	所管課	教育庁 社会教育課
施設の種類	教育研修施設	管理者	社会教育課	利用料金制度	なし
設置の目的	集団宿泊生活による自然探求及び野外活動を通じた心身の鍛練				
施設の概要	[構造] 鉄筋コンクリート造・鉄筋造、木造等 [床面積] 総延面積 4,840.72㎡ [職員数] 正規職員6名（うち委託団体3名）				

◆行政コスト計算書						◆バランスシート					
【行政コスト】						【バランスシート】					
(単位：千円)						(単位：千円)					
		H21	H22	増減	構成比		H21 (H22.3.31)	H22 (H23.3.31)	増減		
					(H21)	(H22)					
人にかかるコスト	人件費	56,695	58,055	1,360	46.8%	50.7%	借方	有形固定資産	736,292	712,375	▲ 23,917
	退職給与引当金繰入	6,517	▲ 242	▲ 6,759	5.4%	-0.2%		投資等（有価証券等）	0	0	0
	小計	63,212	57,813	▲ 5,399	52.1%	50.4%		流動資産	0	0	0
物にかかるコスト	物件費	28,833	29,512	679	23.8%	25.8%	貸方	資産合計	736,292	712,375	▲ 23,917
	維持修繕費	4,895	3,289	▲ 1,606	4.0%	2.9%		固定負債	61,373	61,131	▲ 242
	減価償却費	23,917	23,917	0	19.7%	20.9%		流動負債	7,987	0	▲ 7,987
その他のコスト	小計	57,645	56,718	▲ 927	47.5%	49.5%	負債合計	69,360	61,131	▲ 8,229	
	公債費（利子のみ）	380	76	▲ 304	0.3%	0.1%	純資産	666,932	651,244	▲ 15,688	
	小計	380	76	▲ 304	0.3%	0.1%	純資産合計	666,932	651,244	▲ 15,688	
行政コスト合計①		121,237	114,607	▲ 6,630	100.0%	100.0%	負債＋純資産	736,292	712,375	▲ 23,917	
【収入項目】						年間入館者数③		入館者1人あたりコスト①/③			
(対コスト比)						H21	H22	H21	H22		
利用料等収入②		4,221	4,535	314	3.5%	4.0%	25,311 人	5 千円			
一般財源等①-②		117,016	110,072	▲ 6,944	96.5%	96.0%	26,790 人	4 千円			
						増減	1,479 人	増減	▲ 1 千円		



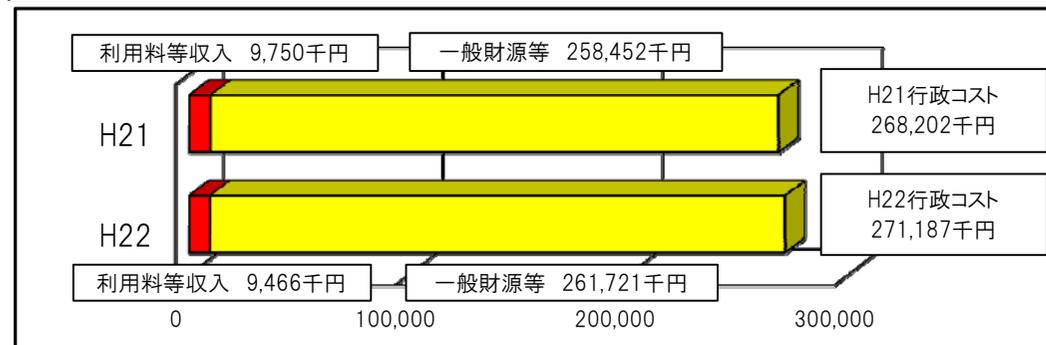
【昨年度比較・分析】
 平成21年度の新型インフルエンザ流行により特にキャンセルが多かった学校団体の利用が戻ったこと、また、チャレンジ・ザ・サマー等の主催事業の充実が奏功したことにより、利用者数が増加した。

【今後の方針・方向性に係る所管課意見】
 新学習指導要領において、「自然の中での集団宿泊活動」を通じて基本的な生活習慣や公衆道徳の体験を積むことで、互いを思いやり、共に協力するなどの望ましい人間関係を形成することができると具体的に例示されたことから、特に義務教育段階での利用者受入を充実させていく。

施設名	青少年の家				
-----	-------	--	--	--	--

所在地	出雲市小境町	供用開始年度	H3年度	所管課	教育庁 社会教育課
施設の種類	教育研修施設	指定管理者	北陽ビル管理(株)	利用料金制度	なし
設置の目的	青少年の学習及び交流機会の提供				
施設の概要	[構造] 鉄筋コンクリート造・鉄筋造、木造等 [床面積] 総延面積 9,239.015㎡ [職員数] 正規職員15名				

◆行政コスト計算書							◆バランスシート				
【行政コスト】							【バランスシート】				
(単位：千円)							(単位：千円)				
		H21	H22	増減	構成比		H21 (H22.3.31)	H22 (H23.3.31)	増減		
					(H21)	(H22)					
人にかかるコスト	人件費	115,644	124,919	9,275	43.1%	46.1%	借方	有形固定資産	2,032,325	1,971,190	▲ 61,135
	退職給与引当金繰入	23,263	19,852	▲ 3,411	8.7%	7.3%		投資等(有価証券等)	0	0	0
	小計	138,907	144,771	5,864	51.8%	53.4%		流動資産	0	0	0
物にかかるコスト	物件費	58,445	54,021	▲ 4,424	21.8%	19.9%	貸方	資産合計	2,032,325	1,971,190	▲ 61,135
	維持修繕費	9,715	11,260	1,545	3.6%	4.2%		固定負債	132,976	152,828	19,852
	減価償却費	61,135	61,135	0	22.8%	22.5%		流動負債	0	0	0
その他のコスト	小計	129,295	126,416	▲ 2,879	48.2%	46.6%	負債合計	132,976	152,828	19,852	
	公債費(利子のみ)	0	0	0	0.0%	0.0%	純資産	1,899,349	1,818,362	▲ 80,987	
	小計	0	0	0	0.0%	0.0%	純資産合計	1,899,349	1,818,362	▲ 80,987	
行政コスト合計①		268,202	271,187	2,985	100.0%	100.0%	負債+純資産	2,032,325	1,971,190	▲ 61,135	
【収入項目】							年間入館者数③		入館者1人あたりコスト①/③		
(対コスト比)							H21	H22	H21	H22	
利用料等収入②		9,750	9,466	▲ 284	3.6%	3.5%	51,968 人	56,976 人	5 千円	5 千円	
一般財源等①-②		258,452	261,721	3,269	96.4%	96.5%	増減 5,008 人	増減 ▲ 0 千円			



【昨年度比較・分析】
 平成21年度の新型インフルエンザ流行により特にキャンセルが多かった学校団体の利用が戻ったこと、また、サン・レイクフェスティバル等の主催事業の充実が奏功したことにより、研修者数が大きく増加したが、無料の利用者を含んだため、利用料収入の増には繋がらなかった。

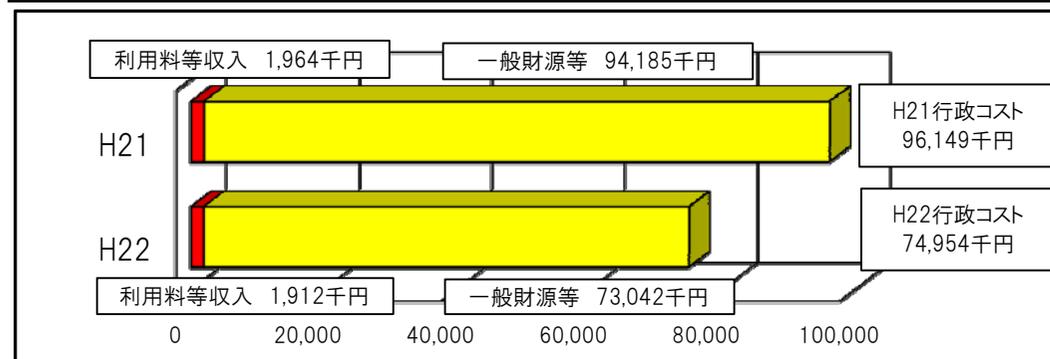
【今後の方針・方向性に係る所管課意見】
 宍道湖を利用した艇指導や環境学習など独自の長所を更に活かしたり、東部社会教育研修センターが開発した「親学プログラム」を活用したりするなど、研修内容の工夫充実を図る。また、周辺施設(ゴビウス、歴博など)とも一層連携し、体験学習メニューの開発に取り組むなど、教育研修施設としての魅力アップを図る。

施設名	八雲立つ風土記の丘				
所在地	松江市大庭町	供用開始年度	S46年度	所管課	教育庁 文化財課
施設の分類	社会教育施設	指定管理者	(財)島根県文化振興財団	利用料金制度	なし
設置の目的	古代出雲文化発祥に係る史跡その他の文化財を総合的に保存・活用し、県民文化の向上を図る				
施設の概要	[構造等] ・資料館（鉄筋コンクリート造一部中2階：982.20㎡） ・映像展示室（鉄筋コンクリート造平屋：264.79㎡） ・ガイダンス山代の郷（鉄筋コンクリート造平屋：564.01㎡） [職員数] 正規職員3名、嘱託職員6名				

◆行政コスト計算書						
【行政コスト】 (単位：千円)						
		H21	H22	増減	構成比	
					(H21)	(H22)
人にかかるコスト	人件費	32,908	30,775	▲ 2,133	34.2%	41.0%
	退職給与引当金繰入	13,488	▲ 10,350	▲ 23,838	14.0%	-13.8%
	小計	46,396	20,425	▲ 25,971	48.3%	27.2%
物にかかるコスト	物件費	25,183	27,632	2,449	26.2%	36.9%
	維持修繕費	507	2,712	2,205	0.5%	3.6%
	減価償却費	19,330	19,350	20	20.1%	25.8%
小計	45,020	49,694	4,674	46.8%	66.3%	
その他のコスト	公債費（利子のみ）	4,733	4,835	102	4.9%	6.5%
	小計	4,733	4,835	102	4.9%	6.5%
行政コスト合計①		96,149	74,954	▲ 21,195	100.0%	100.0%
【収入項目】 (対コスト比)						
利用料等収入②		1,964	1,912	▲ 52	2.0%	2.6%
一般財源等①-②		94,185	73,042	▲ 21,143	98.0%	97.4%

◆バランスシート				
(単位：千円)				
		H21 (H22.3.31)	H22 (H23.3.31)	増減
借方	有形固定資産	982,072	962,722	▲ 19,350
	流動資産	0	0	0
	資産合計	982,072	962,722	▲ 19,350
貸方	固定負債	319,365	297,909	▲ 21,456
	流動負債	3,051	11,106	8,055
	負債合計	322,416	309,015	▲ 13,401
	純資産	659,656	653,707	▲ 5,949
	純資産合計	659,656	653,707	▲ 5,949
	負債+純資産	982,072	962,722	▲ 19,350

年間入館者数③		入館者1人あたりコスト①/③	
H21	15,934 人	H21	6 千円
H22	16,094 人	H22	5 千円
増減	160 人	増減	▲ 1 千円

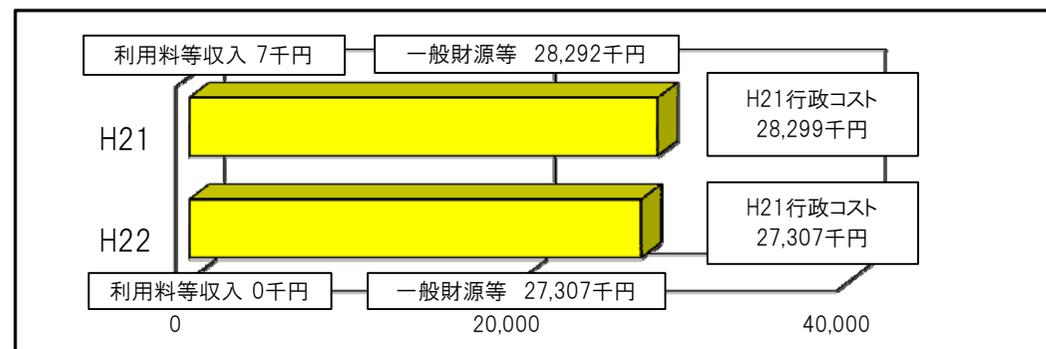


【昨年度比較・分析】
 H19年7月の施設リニューアル後の入館者は、H20年度14千人、H21年度16千人、H22年度16千人となっている。改修前の年間13千人程度に比べて約3千人増加しているが、入館料減免対象の小中高生も増加しており入館料収入の増加には至っていない。展示の他に現地見学会、「風土記の丘教室」など、ボランティアの支援により普及活用事業に取り組んでいる。H22年度は36回開催し、約2100人の参加を得た。

【今後の方針・方向性に係る所管課意見】
 風土記の丘地内遺跡に特化した施設であり、展示面積も少ないため、特別展等新たな企画展示を多数催すには限界があるが、指定管理者と学校、公民館等が連携し、講演会、学習教室などの開催により地元リピーターの確保、「神々の国しまねプロジェクト事業」を契機とした新たな誘客の増を図る。

施設名	古墳の丘古曾志公園				
所在地	松江市古曾志町	供用開始年度	H元年度	所管課	教育庁 文化財課
施設の分類	公園	指定管理者	(株)MIしまね	利用料金制度	なし
設置の目的	本県の特徴ある歴史や文化遺産に対する関心や理解を深めてもらうこと				
施設の概要	[構造] ・古墳13基(模型2基含む) ・野外ステージ、野外展示広場、遊具等:52,000㎡ [職員数] 0名 ※常駐はないが、毎日2回(朝夕)巡回				

◆行政コスト計算書						◆バランスシート									
【行政コスト】						【バランスシート】									
(単位:千円)						(単位:千円)									
		H21	H22	増減	構成比		H21 (H22.3.31)	H22 (H23.3.31)	増減						
					(H21)	(H22)									
人にかかるコスト	人件費	240	521	281	0.8%	1.9%	借方	有形固定資産	946,787	924,509	▲ 22,278				
	退職給与引当金繰入	217	▲ 8	▲ 225	0.8%	0.0%		流動資産	0	0	0				
	小計	457	513	56	1.6%	1.9%		資産合計	946,787	924,509	▲ 22,278				
物にかかるコスト	物件費	5,432	4,236	▲ 1,196	19.2%	15.5%	貸方	固定負債	2,046	2,038	▲ 8				
	維持修繕費	132	280	148	0.5%	1.0%		流動負債	0	0	0				
	減価償却費	22,278	22,278	0	78.7%	81.6%		負債合計	2,046	2,038	▲ 8				
小計	27,842	26,794	▲ 1,048	98.4%	98.1%	純資産	944,741	922,471	▲ 22,270						
その他のコスト	公債費(利子のみ)	0	0	0	0.0%	0.0%	純資産合計	944,741	922,471	▲ 22,270					
	小計	0	0	0	0.0%	0.0%	負債+純資産	946,787	924,509	▲ 22,278					
行政コスト合計①		28,299	27,307	▲ 992	100.0%	100.0%									
【収入項目】						貸出対象面積③					貸出対象面積1㎡あたりコスト①/③				
(対コスト比)						H21					H21				
利用料等収入②		7	0	▲ 7	0.0%	0.0%	52,000㎡		H21		1千円				
一般財源等①-②		28,292	27,307	▲ 985	100.0%	100.0%	52,000㎡		H22		1千円				
							増減 0㎡		増減		0千円				



【昨年度比較・分析】
 指定管理者制度導入以降、大きな変動はないが、施設老朽化による修繕費は増加する傾向にある。

【今後の方針・方向性に係る所管課意見】
 ・教育機能を持った公園としての位置づけを平成19年度から変更して、一般の公園として維持管理しており、地域住民が家族連れで来園できるようなイベントを指定管理者とともに考案する。

施設名	古代出雲歴史博物館				
所在地	出雲市大社町	供用開始年度	H18年度	所管課	教育庁 文化財課
施設の分類	社会教育施設	指定管理者	ミュージアムいちばた	利用料金制度	なし
設置の目的	全国に誇りうる古代文化を中心とする島根の歴史・文化をわかりやすく展示・紹介する				
施設の概要	[構造] 鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造 [床面積] 11,575㎡ [職員数] 正規職員21名(うち県職員14名、指定管理者7名)、嘱託職員2名、臨時職員23名				

◆行政コスト計算書

【行政コスト】 (単位：千円)

		H21	H22	増減	構成比	
					(H21)	(H22)
人にかかるコスト	人件費	194,595	197,378	2,783	23.9%	23.8%
	退職給与引当金繰入	2,352	19,610	17,258	0.3%	2.4%
	小計	196,947	216,988	20,041	24.2%	26.2%
物にかかるコスト	物件費	287,739	283,999	▲ 3,740	35.3%	34.2%
	維持修繕費	4,249	3,071	▲ 1,178	0.5%	0.4%
	減価償却費	196,735	196,735	0	24.1%	23.7%
	小計	488,723	483,805	▲ 4,918	60.0%	58.3%
その他のコスト	公債費(利子のみ)	129,332	128,315	▲ 1,017	15.9%	15.5%
	小計	129,332	128,315	▲ 1,017	15.9%	15.5%
行政コスト合計①		815,002	829,108	14,106	100.0%	100.0%

◆バランスシート

(単位：千円)

	H21 (H22.3.31)	H22 (H23.3.31)	増減	
借方	有形固定資産	10,650,656	10,467,958	▲ 182,698
	流動資産	0	0	0
	資産合計	10,650,656	10,467,958	▲ 182,698
貸方	固定負債	8,452,251	8,109,075	▲ 343,176
	流動負債	332,036	362,786	30,750
	負債合計	8,784,287	8,471,861	▲ 312,426
	純資産	1,866,369	1,996,097	129,728
	純資産合計	1,866,369	1,996,097	129,728
	負債+純資産	10,650,656	10,467,958	▲ 182,698

【収入項目】 (対コスト比)

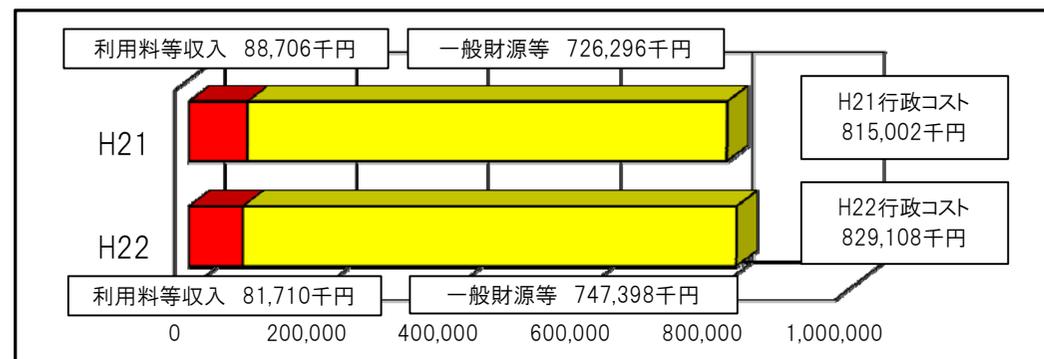
	H21	H22	増減	(H21)	(H22)
利用料等収入②	88,706	81,710	▲ 6,996	10.9%	9.9%
一般財源等①-②	726,296	747,398	21,102	89.1%	90.1%

年間入館者数③

H21	217,606 人
H22	217,140 人
増減	▲ 466 人

入館者1人あたりコスト①/③

H21	4 千円
H22	4 千円
増減	0 千円



【昨年度比較・分析】

平成19年3月の開館から3年を経て、平成21年度の入館者はオープン年度の半分強、21万8千人となった。平成22年度は前年度と同程度の入館者を記録し、20万人程度が、通常ベースとして安定期に入ったと考察する。

【今後の方針・方向性に係る所管課意見】

入館者については通常ベースに落ち着いたと考察されるが、「神々の国しまねプロジェクト事業」や、「出雲大社正遷宮祭」などのタイミングをとらえた特別企画の展開により、新たな入館者層を開拓し、入館者リピーター獲得、増加に努める。